

国連の活動を通じて、 世界と私たちの未来について考えよう

10月24日は国連が定めた記念日である「国連デー」。上智大学国連Weeksでは、今の世界が直面するグローバル課題やSDGs、国際協力をテーマにした企画に力を入れています。平和構築、人道支援、教育、環境など幅広いテーマで講演会やシンポジウムが開催され、国内外からの専門家が登壇しています。

第20回

SOPHIA

玉 連

WEEKS

10月7日▶10月24日

(最新情報は上智大学公式サイトで順次公開予定)

ポスト企画

開発援助をテーマにしたシンポジウムを11月11日に開催予定

どなたでもご参加いただけます。



ご参加には
事前申し込みが必要です。



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

2023年、上智大学は創立110周年

イベントスケジュール

◆ オンライン ■ 対面 ★ ハイフレックス

国連WeeksはZoomによるオンライン、対面と
その両方を組み合わせたハイフレックスの3形式で開催されます。



★【日本語・英語/同時通訳あり】

パレスチナ難民の若者から見たガザ地区の 今—日本・UNRWA 70周年—

国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)の支援状況とパレスチナ難民の若者が見たガザの今を語ってもらい、この地域が抱える現状や問題について議論します。また、日本とUNRWAのパートナーシップ70周年を記念し、日本の支援についても紹介します。

★【日本語】

理工系の複合知を世界に

上智大学理工学部は、英語コースで複合知の理念を世界に発信してきました。今回、国際的に活躍するサイエンスコミュニケーターと共に、「複合知」「STEM教育」の国際展開の意義や英語コースの今後を議論します。

★【英語/同時通訳あり】

公正性と包摂性をめぐる教育の新たな挑戦

COVID-19をはじめ地球規模課題が山積するなか、SDGsの教育目標「すべての人に質の高い教育を」をどう実現するか。アジア太平洋環境大学院ネットワークメンバー(ProSPER.Net)を中心に、公正性と包摂性をめぐる教育の新たな挑戦について議論します。

★【日本語・英語/同時通訳あり】

東ティモールにおける国連の役割

10月24日国連デーのこの日、東ティモールの事例をもとに、平和創造や平和構築に係る国連の役割をあらためて専門家とともに議論します。

★【日本語・英語/同時通訳あり】

日本の開発援助はどこに向かうのか—開発協力大綱の改定を受けて—

新たな「開発協力大綱」が、開発援助の実務や将来の研究、人材育成にどのような影響を与えるのかを、改定プロセスに関わった有識者懇談会委員による基調講演と、援助国関係者からのビデオレターを紹介しつつ検討します。

シンポジウム

10/7

SAT

17:30-19:00

講演会

10/10

TUE

18:00-19:30

シンポジウム

10/16

MON

17:30-19:00

講演会・

10/20

FRI

18:00-19:30

シンポジウム

10/21

SAT

17:00-19:00

シンポジウム

10/23

MON

15:00-17:00

シンポジウム

10/24

TUE

18:00-19:30

ポスト
企画

シンポジウム

11/11

SAT

13:30-16:30

主催 上智大学

後援



◀事前確認事項▶

- 掲載している内容は、予告なく変更する場合があります。
- 対面会場は全て、上智大学四谷キャンパス2号館17階2-1702国際会議場となります。
- ハイフレックスイベント対面会場での同時通訳レシーバーの貸出はございません。通訳音声は、ご自身の機器(スマートフォン等)でZoomにログインすることでお聞きになれます。必ずご自身の機器(スマートフォン等)に繋ぐイヤフォンをご持参ください。通信に係る料金はすべてご自身の負担となります。

各イベントの詳細・申込はこちらからどうぞ
(無料・どなたでも参加可・要事前申込)

▶ <https://eipro.jp/sophia/>

